

オムロンがよもやの連敗で女子戦線が激動
～第32回日本ハンドボールリーグ第8週～

第32回日本ハンドボールリーグ第8週は埼玉、神奈川などで男子4試合、女子6試合が行われた。

大きく動きのあったのは、この第8週終了とともに、世界選手権(12月2日～16日、フランス)のためのブレイク期間に入る女子。17日、栃木で開幕から7連勝のオムロンが、ジリジリと調子を上げてきていた北国銀行に敗れた。ケガから復帰の大黒柱・洪廷昊をベンチに温存しながらも、ベテラン・佐久川、坂元や新鋭・藤井の活躍で前半を10-10のイーブンで折り返したオムロン。しかし、後半は退場者が出たスキを巧みに北国につかれて劣勢に。リードを奪って勢いづいた北国は、得点王レースを快走する上町やポスト横嶋、守護神・田代らの活躍で攻守の歯車がしっかりと噛み合い、オムロンに今シーズン初黒星をつけた。

同日、埼玉ではソニーセミコンダクタ九州がエース郭恵静の活躍に加え、後半出だしから得意の速攻でペースを上げ、伊藤、星野らで粘る三重バイオレットアイリスを33-23と突き放し、2敗をキープした。

翌18日は、女子6チームが神奈川に集結。プレーオフ出場権のかかる3番手争いを演じていた広島メイプルレッズと北国の対戦は、序盤から白熱。前日とは違い、チグハグな攻守で流れをつかみきれない北国に広島が食らいついた。一進一退の展開から、北国は後半8分、上町のゴールを皮切りに、17分までに6連取。すっかり前日の勢いを取り戻し、粘る広島を振り払った北国が6勝目をマーク。プレーオフ復活に向け、力強く道を切り開いた。

そして、第8週のメインイベントがオムロンとソニーセミコンダクタ九州の激突。連敗は避けたいオムロンが前半6分、6-2と好ダッシュを見せたものの、ソニーも田中を軸に盛り返し、前半は17-17のタイスコア。後半立ち上がりには田中、亀山、寺田の3連打で流れをつかんだソニーに対し、オムロンは本調子でないままの洪をコートに送り込んで懸命の追撃を図る。それでも時間の経過とともに持ち前の足にエンジンがかかったソニーは、田中、郭恵静ばかりでなく、長野、寺田らも縦横に走り、37得点をマークして快勝。7勝2敗とオムロンに並んでブレイク期間に入った。なお、この試合で8得点をマークしたソニー・田中が通算得点を1059点とし、男女歴代通算得点のトップに立った。女子は上記のとおり年内の試合スケジュールはなく、再開は年明けの1月12、13日、第13週からとなる。

男子は17日、山形で大同特殊鋼とトヨタ紡織九州が対戦。一気に増してきた勢いをディフェンディングチャンピオン大同におつけた紡織が、呉相民、村上秀、泉原らの活躍で一歩も譲らぬ大接戦に持ち込んだ。追いつ追われつの展開が終了間際まで続き、残り時間わずかとなってスコアは31-31。このまま決着がつかず、ドローでタイムアップかに思われた残り1秒、大同の元気印・末松がサヨナラゴール。紡織の勢いを大同の土壇場での勝負強さがわずかに上回った。

同日、埼玉では大崎電気がベンチ入りのCP12人が全員得点をマーク。地力を見せつけて、トヨタ自動車を43-21と一蹴し、開幕からの連勝を順当に8に伸ばした。なお、男子は今週で第1クールが終了、8戦全勝の大崎を追って6勝1分1敗の大同、5勝2分1敗の湧永が続いている。



オムロン破って首位に立ったソニー・亀山

第9週の日程

- | | |
|---|-----------------------|
| 11月24日(土)・愛知・稲沢市総合体育館(名鉄名古屋本線国府宮駅名鉄バス稲沢市役所下車徒歩8分) | 13:00～(男)大同特殊鋼×トヨタ自動車 |
| ・愛知・知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分) | 15:00～(男)豊田合成×Honda |
| ・広島・湧永満之記念体育館(JR芸備線甲立駅車10分) | 14:00～(男)トヨタ車体×大崎電気 |
| | 14:00～(男)湧永製薬×北陸電力 |



大崎電気・佐藤

湧永、車体らが順当勝ち

そのほか高知などで男女各2試合が行われ、湧永製菓、トヨタ車体らが順当に勝利を飾った。ここまで勝点10で3位の湧永は福田が立て続けにロングを決めて3-0とすると、その後もポスト山口への反則で得た2回のパワープレーチャンスに新、渡辺が右サイドシュートを2本ずつ決め、柳本のサイドなどで食い下がるHondaに4点差をつけて前半終了。後半も湧永は福田の5得点などで着実にリードを広げ、危なげなく逃げ切った。車体-豊田合成戦は、相手ミスを確実に得点に結びつけた車体が終始ペースを握り、後半11分過ぎから合成・中村の退場に乗じて6連取して一気に勝負を決めた。

女子の広島メイプルレッズ-HC名古屋は、前半3点リードされた名古屋が後半10分過ぎから宮田の連続得点で逆転に成功するが、ここから金の3連打で態勢を立て直した広島が大前、植垣の個人技で22分28-23とし、名古屋必死の追撃かわして逃げ切った。三重バイレットアイリス-名古屋は、立ち上がり2連取した名古屋に対し、GK毛利の好守でリズムをつかんだ三重が、速攻や伊藤のロングなどで10分6-2と逆転すると、その後も手堅いDFからスピーディな速攻を繰り返して2勝目をマーク。名古屋は菅谷美奈の通算400得点に花を添えることができず9連敗に甘んじた。

次週の女子は日本代表が第18回世界選手権(フランス)に出場するためブレイク期間に入り、男子のみ4試合が行われる。それぞれ上位チーム有利は動かないが、2年連続のプレーオフ出場を狙う車体が全勝の大崎電気にどう挑むかに注目。

<p>◆ 11月17日(土) 男子 山形・東根市民体育館</p> <p>大同特殊鋼 32 (17-17) 31 トヨタ紡織九州 6勝1分1敗 (15-14) 4勝1分3敗</p> <p><2/3> K 荻田 松野 K 0/0 松林 中畠 4/10 0/2 10/15 末松 西端 0/0 0/0 浦田 村上直 0/0 0/1 富田 植木 0/0 3/7 武田 村上秀 6/6 6/11 岸川 呉相民 8/14 1/2 2/4 大田 佐久間 1/3 0/1 K 高木 海道 1/1 4/6 李才佑 阪 4/5 0/0 千々波 谷川 K <4/7> 0/0 山本 鈴木 1/2 0/1 3/4 3/7 白元喆 船木 0/0 1/2 渡久川 泉原 5/8</p> <p>3/7 29/53 13 (FPP) 9 30/49 1/3 審判(多田・中館) 観客 723人</p>	<p>◆ 11月17日(土) 女子 栃木・栃木市総合体育館</p> <p>広島メイプルレッズ 29 (15-12) 26 HC名古屋 4勝1分3敗 (14-14) 0勝0分8敗</p> <p>K 高森 近藤 K <1/5> 2/2 土屋 佐藤 1/8 0/2 樹山 宮田 5/8 4/4 青戸 菅谷奈 7/13 1/1 2/2 大前 羽出重 2/3 4/5 3/10 植垣 高橋知 0/0 0/1 林五卿 本澤 4/10 3/5 坪井 高橋玲 0/1 1/2 伊藤 家城 K 2/4 坂口 秋山 5/8 2/5 安齋 水野 1/5 1/1 石山 菅谷枝 0/0 5/9 金銀順 徳永 K <0/1> K 江頭 藤島 0/0</p> <p>4/5 25/47 6 (FPP) 5 25/56 1/1 審判(北嶋・比留間) 観客 512人</p>	<p>◆ 11月17日(土) 女子 栃木・栃木市総合体育館</p> <p>北国銀行 29 (10-10) 20 オムロン 5勝0分3敗 (19-10) 7勝0分1敗</p> <p><1/1> K 木澤 勝田 K <0/1> 0/1 内平 水野 3/6 1/1 8/10 上町 安心院 1/3 1/1 宮前 巻 0/0 0/0 佐久川 西本 0/0 2/3 新田 吉田 1/1 2/3 2/3 小野澤 佐久川 4/5 4/4 横嶋 坂元 4/4 4/6 野路良 久野 0/2 4/8 武井 洪廷昊 0/0 <0/2> K 田代 藤間 K 1/1 井上 城内 0/0 0/0 八十島 東濱 1/11 2/6 若松 藤井 4/10</p> <p>1/1 28/43 4 (FPP) 13 18/42 2/3 審判(安田・永春) 観客 512人</p>
<p>◆ 11月17日(土) 女子 埼玉・三郷市総合体育館</p> <p>ソニーマンガク九州 33 (15-11) 23 三重バイレットアイリス 6勝0分2敗 (18-12) 1勝1分6敗</p> <p><1/2> K 中島 横川 0/0 1/1 8/13 郭惠静 桂 3/5 6/11 長野 石黒 0/0 1/2 山田 宮下 4/9 4/6 田中 菊池 0/0 2/2 石崎 谷口 1/1 3/3 工藤 伏見 1/5 1/2 1/1 亀山 橋本寛 1/6 1/3 高柄 毛野 K <1/3> 1/1 出雲 星野 4/10 K 飛田 小川 2/2 2/4 寺田 伊藤 6/14 3/4 0/0 東 森田 K <0/2> 0/2 川口 吉澤 0/0</p> <p>4/5 29/48 9 (FPP) 16 22/52 1/2 審判(山口・川村) 観客 583人</p>	<p>◆ 11月17日(土) 男子 埼玉・三郷市総合体育館</p> <p>大崎電気 43 (21-10) 21 トヨタ自動車 8勝0分0敗 (22-11) 0勝0分7敗</p> <p>2/2 4/6 前田 岩田 1/4 4/5 佐藤 高野 0/0 1/1 永島 坂口 0/0 0/1 4/6 森本 栗崎 1/1 1/2 2/3 太田 小林 0/0 1/1 酒井 多和田 0/2 K 濱口 佐藤 K <0/2> 5/6 岩永 澤田 0/2 3/3 東 出會 2/3 <1/5> K 石原 稲本 K <1/4> 3/4 秋山 光増 3/16 1/1 3/3 3/7 内田 三上 1/3 2/3 望月 福田 3/9 1/1 6/8 宮崎 山口 6/10 1/1</p> <p>5/6 38/53 13 (FPP) 9 17/50 4/5 審判(黒木・黒木) 観客 573人</p>	<p>◆ 11月18日(日) 女子 神奈川・横浜文化体育館</p> <p>北国銀行 27 (14-14) 22 広島メイプルレッズ 6勝0分3敗 (13-8) 4勝1分4敗</p> <p><0/1> K 木澤 高森 K <0/6> 0/2 内平 土屋 4/4 6/6 6/9 上町 樹山 1/1 0/0 宮前 青戸 1/2 0/0 佐久川 大前 2/5 2/5 新田 植垣 2/8 1/2 3/4 小野澤 林五卿 0/0 5/5 横嶋 坪井 0/0 0/2 野路良 伊藤 0/2 4/9 武井 坂口 4/7 <1/1> K 田代 安齋 2/2 0/1 井上 石山 0/0 0/0 八十島 金銀順 5/14 1/2 若松 江頭 K</p> <p>6/6 21/39 7 (FPP) 9 21/45 1/2 審判(安田・永春) 観客 757人</p>



④北国銀行・上町
⑤三重バイオレットアイリス・星野

◆ 11月18日 (日) 女子
神奈川・横浜文化体育館

三重バイオレットアイリス 25 (11-6) 16 HC名古屋
2勝1分6敗 0勝0分9敗

<1/1> K 橋本由	近藤 K <1/3>
1/2 横川	佐藤 1/7
1/2 桂	宮田 1/1
2/4 石黒	菅谷奈 4/15 1/2
1/5 宮下	羽出重 3/8
0/0 菊池	高橋知 0/0
0/1 谷口	本澤 2/12 1/1
0/0 北村	高橋玲 2/2
3/4 1/2 伏見	家城 K <0/1>
7/9 橋本寛	秋山 0/2
<0/2> K 毛利	水野 0/1
3/5 星野	菅谷枝 0/0
0/0 小川	徳永 K
6/12 伊藤	藤島 1/1

3/4 22/42 6 (FPP) 5 14/49 2/3
審判 (小林・土屋) 観客 830人

◆ 11月18日 (日) 女子
神奈川・横浜文化体育館

ソニセミコンダクタ九州 37 (17-17) 29 オムロン
7勝0分2敗 7勝0分2敗

<0/2> K 中島	勝田 K <2/6>
0/1 6/10 郭惠静	水野 0/2
6/13 長野	安心院 1/4
2/2 0/0 山田	卷 0/0
2/2 6/11 田中	西本 0/0
1/1 石崎	吉田 0/2 5/6
0/0 工藤	佐久川 4/5
5/9 亀山	坂元 6/7
2/3 高栖	久野 0/0
1/1 出雲	洪廷昊 3/7
<1/5> K 飛田	藤間 K <0/1>
4/4 寺田	城内 3/3
1/2 0/0 東	東濱 3/13
1/2 川口	藤井 3/8 1/1

5/7 32/54 14 (FPP) 15 23/51 6/7
審判 (黒木・黒木) 観客 859人

◆ 11月18日 (日) 男子
山口・周南市総合スポーツセンター

トヨタ車体 43 (23-11) 23 豊田合成
4勝1分4敗 0勝0分8敗

K 木下	大立 K <0/4>
5/6 安藤	飛田 2/2
1/3 野村	黒木 0/0
5/10 藤田	桶谷 5/16
1/1 近藤	門野 0/0
2/3 竹下	糸田 1/1
7/8 北出	大植 0/0
1/1 小沢	渡久山 6/12
6/7 長谷川	中村 1/3
2/4 鶴谷	椿原 6/7
K 谷井	畠中 2/16
4/4 3/3 香川	杉田 0/0
5/8 崎前	佐藤 0/3
1/3 門山	岩津 0/0

4/4 39/57 2 (FPP) 4 23/60 0/0
審判 (寺内・細川) 観客 896人

◆ 11月18日 (日) 男子
高知・高知県民体育館

湧永製薬 32 (15-11) 23 Honda
5勝2分1敗 3勝1分4敗

<2/3> K 志水	中谷 1/1
3/8 下川	鶴見 6/10
5/10 山中	柳本 6/10 1/2
8/14 福田	河瀬 0/0
0/1 吉田	竹田 2/9 1/1
0/1 4/8 東	横地 3/7
K 坪根	伊藤 0/0
1/1 6/10 新	青山 1/2
0/0 武藤	谷口 1/4
0/0 今井	吉村 K
<0/1> K 松村	野嶋 1/2 0/1
2/5 古家	吉井 K <1/2>
2/2 渡辺	四方 K
1/1 山口	

1/2 31/59 11 (FPP) 24 21/45 2/4
審判 (佐路・佐藤) 観客 653人

Team Topics

湧永製薬 WAKUNAGA LEOLIC



熱き思いに支えられ

「湧永の応援は、全国どこでも多いね」という言葉をよく耳にします。そんな湧永レオリックの心強い味方は「覇・王・烈・焔」の四文字。試合会場で見える「覇・王・烈・焔」の横断幕のぼりは、我社の得意先の組織で作られた後援会（日本専門薬局同志会）が、その熱き思いを込めて作って頂いたものです。その熱き思いとは…。

「覇」… "パワー全開!! 闘争心とガッツで制覇しろ! 連覇しろ! 四冠をとれ! 覇者の自覚をもってプレーしろ!"

「王」… "王者としての風格と気高さを持ってプレーしろ! 霸道と王道を極め横綱相撲をしろ!"

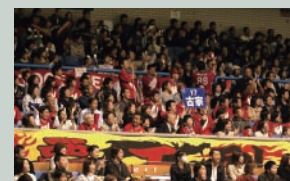
「烈」… "コートの中では燎原の火のように激しく燃えろ! 燃



え盛れ! 激しくぶつかりあい、厳しさを相手を威圧しろ!"

「焔」… "登り窯の火焰のように熱く熱く燃え盛り、コート内で燃え尽きろ! そして立派な大杯（優勝）を勝ち取れ!"

この熱い応援に報いるためにも、リーグ制覇にむけて毎試合全力でプレーしている湧永レオリックの選手たち。「覇・王・烈・焔」のごとく、今シーズンも暴れまくりです。



男女個人賞レース 第8週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 香川 将之 (トヨタ車体)	57点	(9試合)	1 上町 史織 (北国銀行)	83点	(9試合)
1 末松 誠 (大同特殊鋼)	57点	(8試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	71点	(9試合)
3 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	50点	(8試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	65点	(9試合)
4 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	49点	(8試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	54点	(9試合)
5 下川 真良 (湧永製薬)	48点	(8試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	51点	(9試合)
6 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	45点	(8試合)	6 横嶋 かおる (北国銀行)	46点	(9試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼)	41点	(7試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
7 鶴 見 拓 (Honda)	41点	(8試合)	8 菅谷 美奈 (HC名古屋)	42点	(9試合)
9 宮崎 大輔 (大崎電気)	40点	(8試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	40点	(9試合)
9 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	40点	(7試合)	10 佐久川 ひとみ (オムロン)	37点	(8試合)
9 神田 友和 (北陸電力)	40点	(8試合)	10 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	37点	(9試合)
12 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	39点	(8試合)	12 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(9試合)
12 門山 哲也 (トヨタ車体)	39点	(8試合)	12 坂元 智子 (オムロン)	35点	(9試合)
14 渡久山 慶一 (豊田合成)	38点	(8試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	35点	(9試合)
15 東 慶 一 (湧永製薬)	37点	(8試合)	15 橋本 寛子 (バイオレットアイリス)	34点	(9試合)

フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	53点	(8試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	64点	(9試合)
2 下川 真良 (湧永製薬)	48点	(8試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	51点	(9試合)
3 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	45点	(8試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51点	(9試合)
4 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	44点	(8試合)	4 横嶋 かおる (北国銀行)	46点	(9試合)
5 鶴 見 拓 (Honda)	41点	(8試合)	5 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
5 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	41点	(8試合)	6 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点	(8試合)
7 宮崎 大輔 (大崎電気)	40点	(8試合)	6 菅谷 美奈 (HC名古屋)	36点	(9試合)
7 神田 友和 (北陸電力)	40点	(8試合)	6 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	36点	(9試合)
9 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	39点	(8試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(9試合)
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	39点	(8試合)	9 坂元 智子 (オムロン)	35点	(9試合)
			9 長野 かづさ (ソニー)	35点	(9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	39点/ 56射 0.696	1 横嶋 かおる (北国銀行)	46点/ 62射 0.742
2 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	44点/ 69射 0.638	2 佐久川 ひとみ (オムロン)	36点/ 49射 0.735
3 下川 真良 (湧永製薬)	48点/ 77射 0.623	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点/ 49射 0.714
4 鶴 見 拓 (Honda)	41点/ 71射 0.577	4 坂元 智子 (オムロン)	35点/ 51射 0.686
5 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	41点/ 73射 0.562	5 上町 史織 (北国銀行)	51点/ 83射 0.614

7mスロー得点賞

1 香川 将之 (トヨタ車体)	28点	(9試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	36点	(9試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	9点	(8試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	32点	(9試合)
2 東 慶 一 (湧永製薬)	9点	(8試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	29点	(9試合)
4 内田 雄士 (大崎電気)	8点	(2試合)	4 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	22点	(9試合)
4 白 元 喆 (大同特殊鋼)	8点	(7試合)	5 東 サヤカ (ソニー)	15点	(9試合)
4 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	8点	(8試合)			

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 木下 国大 (トヨタ車体)	7本/ 16射 0.438	1 飛田 季実子 (ソニー)	9本/ 22射 0.409
2 西田 豊三 (北陸電力)	5本/ 12射 0.417	2 木澤 尚子 (北国銀行)	7本/ 21射 0.333
3 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	6本/ 15射 0.400	3 田代 ひろみ (北国銀行)	8本/ 25射 0.320
4 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	7本/ 19射 0.368	4 森田 由美 (バイオレットアイリス)	5本/ 16射 0.313
5 稲本 圭亮 (トヨタ自動車)	7本/ 21射 0.333	5 高森 妙子 (メイプルレッズ)	10本/ 33射 0.303

追加登録

豊田合成

No.6 大橋 隆之 1985.05.19 178cm75kg 右 新郊中 愛知高 大同工業大

No.13 今村 彰伸 1986.01.30 181cm81kg 左 帯山中 必由館高 福岡大

No.16 藤堂 聖二 1985.08.12 187cm82kg 右 横浜中 高知西高 大同工業大

それぞれ11月21日から出場可能

登録抹消 No.18 吉田 豪 No.26 中道 良輔

第32回日本ハンドボールリーグ成績表

第8週終了 11月18日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	Honda	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		33	39	40	39	31	36	38	43	8	8	0	0	16	299	213	86
2	大同特殊鋼	29		27	34	27	23	28	24	21	8	6	1	1	13	286	224	62
		33	31	31	31	25	27	25	21									
3	湧永製薬	27	31		31	29	32	29	38	45	8	5	2	1	12	262	196	66
		39	31	28	29	23	9	21	16									
4	トヨタ車体	34	31	28		31	25	35	34	43	9	4	1	4	9	298	265	33
		40	41	31	25	25	36	27	23	17								
5	トヨタ紡織九州	27	31	29	25		32	35	39	43	8	4	1	3	9	261	233	28
		39	32	29	31	25	23	32	22									
6	Honda	23	25	23	25	25		28	35	32	8	3	1	4	7	216	221	-5
		31	32	32	25	32	21	24	24									
7	北陸電力	28	27	9	36	23	21		29	33	8	3	0	5	6	206	240	-34
		36	36	29	35	35	28	27	14									
8	豊田合成	24	25	21	27	23	32	24	27		8	0	0	8	0	203	302	-99
		38	46	38	34	43	39	35	29									
9	トヨタ自動車	21	21	16	17	22	24	14			7	0	0	7	0	135	272	-137
		43	39	45	37	43	32	33										

順位	女子	ソニーセミコンダクタ九州	オムロン	北国銀行	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	H.C名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ソニーセミコンダクタ九州		24 37	22 27	29	28 33	46 35	9	7	0	2	14	281	213	68
		25 29	21 26	32	25 23	18 14									
2	オムロン	25 29		35 20	36 29	31	31 29	9	7	0	2	14	265	223	42
		24 37	27 29	34 25	15	12 20									
3	北国銀行	21 26	27 29		27 27	31 30	34	9	6	0	3	12	252	208	44
		22 27	35 20	26 22	23 15	18									
4	広島メイプルレッズ	32	34 25	26 22		24 33	33 29	9	4	1	4	9	258	243	15
		29	36 29	27 27	24 30	15 26									
5	三重バイオレットアイリス	25 23	15	23 15	24 30		27 25	9	2	1	6	5	207	246	-39
		28 33	31	31 30	24 33	20 16									
6	H.C名古屋	18 14	12 20	18	15 26	20 16		9	0	0	9	0	159	289	-130
		46 35	31 29	34	33 29	27 25									

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。